

千葉大学大学院理学研究院 化学研究部門
有機化学共同研究講座（仮） 有機機能化学研究室
特任教員公募について

このたび、千葉大学大学院理学研究院 化学研究部門では、有機合成化学研究室を主宰する荒井孝義教授を受入教員とし、テクノプロR&D社との間で有機化学共同研究講座 有機機能化学研究室を発足させることになりました。有機機能化学研究室では、下記の要領により特任教員を公募します。つきましては、関係各位に周知のほどよろしくお願い申し上げます。

1. 職名・人数：特任助教(任期3年) 1名

2. 公募分野：

千葉大学では、「千葉ヨウ素資源イノベーションセンター(CIRIC)」(荒井孝義センター長)を設立し、ヨウ素研究を育んできました。また、他のハロゲン<臭素・塩素・フッ素>の研究も盛んです。千葉大学国際高等研究基幹では、研究支援プログラム「千葉ハロゲン科学：ハロゲンで繋ぐ分子機能」(代表：荒井孝義)を採択しています。

一方、テクノプロ R&D 社は、化学分野の研究開発を専門とする企業として、荒井孝義教授と共同研究を推進してきました。本共同研究を強化し、さらには、理学研究院化学研究部門との産学連携共同研究を幅広く展開するため、理学部に荒井教授を受入教員とする共同研究講座「有機化学共同研究講座」を令和7年度中に設置することになりました。

受入教員の荒井教授のハロゲン化学を基盤とし、テクノプロ R&D 社の開発力と融合することで、高機能ハロゲン化合物の合成手法を確立し、機能評価までを実施できる研究室を整備します。有機合成化学研究室(荒井教授)とテクノプロ R&D 社との協力体制の基、光化学、電気化学など最先端の化学を駆使し、蛍光化合物、触媒、生物活性物質等、新規機能性分子の設計・開発に意欲的に取り組める方を募集します。

尚、有機化学共同研究講座 有機機能化学研究室には、テクノプロ R&D 社より特任准教授が1名、クロスアポイントメントにより着任予定です。

3. 着任時期：2025年4月1日以降のできるだけ早い時期

4. 応募資格：博士の学位を有する方又は着任時までに博士の学位を取得見込みの方

5. 給与：千葉大学特定雇用職員給与規程により決定します。

6. 応募書類

- (1) 履歴書(写真貼付、連絡先の電話番号及びE-mail アドレスを明記)
- (2) 研究業績リスト
[A4 用紙に、(a)～(f) に分けて記載]
 - (a) 原著論文(査読の有無を明記のこと)
 - (b) 総説等
 - (c) 著書
 - (d) 科学研究費補助金等の競争的資金獲得状況
 - (e) 特許
 - (f) その他(招待講演、受賞歴等)
- (3) 主要論文の別刷(またはその写し)、5 編以内(研究業績リストに○をつける)
- (4) 研究業績を問い合わせることのできる方、2 名の氏名および連絡先
- (5) 研究実績の要約と千葉大学着任後の研究計画(A4 用紙2枚程度)

尚、(1)～(5)の全ての紙媒体の他に、電子媒体(MS WordファイルまたはPDF ファイル)も提出してください。

7. 応募の締切：2025年1月15日(水) 必着

8. 応募書類の送付先および応募に関する問い合わせ先：

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

千葉大学大学院理学研究院 化学研究部門

荒井 孝義

E-mail: tarai@faculty.chiba-u.jp 電話:043-290-2889

封筒の表には「化学研究部門 有機化学研究講座 有機機能化学研究室
特任助教公募書類在中」と朱書して、上記宛てに簡易書留でお送り下さい。

9. その他：応募書類は本選考以外の目的には使用せず、原則として返却しません。また、選考過程で面接を実施する場合があります(旅費等自己負担)。